(高須賀園油) 公下中路の率 (高須賀園油) 公下中路の率 (高須賀園油) 公下中路の率 (監は各科の中財候補牛、兵科 (監は各科の中財候補牛、兵科 であるが大体同氏 に向け遠洋航海の途に就り 地子成その後任 研究生二十九名。 薬劑科二 大型流師小野義 箱賀を港から脚を裏壁を が完生二十九名。 薬劑科二 を乗せて十五日午期十一 を乗せて十五日午期十一 を乗せて十五日午期十一 を乗せて十五日午期十一 を乗せて十五日午期十一 後である、因

夜間飛行中 重爆機墜 後五時の成分問題に関する。
宋山及び三江の統章

做す旨壁明し同時に批會民主 の等働組合を非合法側置さ見 の等働組合を非合法側置さ見 がよりを調がする。 人排斥が起ること

れて来たんだ―」 これは支敷だの子 と、日本人なんだと と、日本人なんだと

大陸的一股製 大陸的一股製

い端誠意ある回答

話しるしては居られないんだー んだ。これからすじ酸で 中間な場合ぐした。

商店





ラデオは常に家庭を明るく!乗らい一家原築の スーパーヘテロ ダイン式受信機 △修理改装の御用帝は是非川 此の破格の値段

大新京 新京

拾八日 今回は特に入場料 すお早く御

御出かけ下さいませんと場所が無に入傷料も大衆的に致して居りままして居りま

後継載者の 雪井改軒 藝美聲の

意氣に燃ゆる新進若人の

館

故鈴木顧問後任

小野義一氏

谷川監理課長說明

「東京國語」 天皇陛下には常

新江の新京

「東京國無」 林隆州は計 中後七時永田町管邸に 中後七時永田町管邸に 中後七時永田町管邸に

新京公司

(濱公國通) 十五日午後 計畫奏效せず

に素足で働く勞働者

**耐してその耕地偷積は水表** 

作理店

されています。 は関連を設ける必要の は関連を設ける必要の が代謝士會の結果政邦廓 が代謝士會の結果政邦廓

間 石崎 ホ八 石崎 ホ八

命斯

**尿郵便局日本衞出張所長を** 

大連中の郵便局動務を命ず、八尊米次郎

▲ 藤森参謀(駐禰藤単都)十五日午後七金三十分著奉天から ○○降)以下○○○名十六日午後七時警開通から ●西棚領事(臍附)十六日午前 七時来県安東から

盛主計大佐

佐土原 孝

遞信局

は十五日時で

京郵便局應為課長

即便局長心得

京郵便局の液を命ず(各通)

佐藤五二郎

た。岡本。江藤県君の種言にた。岡本。江藤県君の種言に拍手を送るなさの奇観を呈したが之は改友會内の聯繫。非たが之は改友會内の聯繫。非のさして識では農規を保持したものさして識では農規を保持した。

が骨院に反映すること

デ五日「ほんこん丸」で來達 は脓順要港部經理倫関の含め が無一課後主計大佐盛長吉氏

長(網州電信電

大廣

サービス無料

取付後一ヶ月

840

ころあつたが、調査の結果に依る司法蓄給の窓向さした相は、問題の重要性に纏み 直ちに司法者に引上け、法相は、問題の重要性に纏み 直ちに司法者に引上け、法相は、問題の重要性に纏み 直ちに司法者に引上け、法相は、問題の重要性に纏み 直ちに司法者に引上け、法相は、問題の重要性に纏み 直ちに司法者に引上け、法相は、問題の重要性に纏み 直ちに司法者に引上け、東京観道〕十五日の条翻院本會随に於て 岡本一己君に東京観道〕十五日の条翻院本會随に於て 岡本一己君に

して明るみに出されたものであるがは昭和五年竇勳事件の派生的事件と 次で南洋礦發でも

、樺太鑛業より岡本一己に金五萬圓 定船聯して鳩山一郎なるものを起 を贈與したる事實なし 樺太鑛業社長大川平三郎より鳩山

犯罪を構成すべき性質のものでない間の純然たる寄附行爲であつて何等附の事實はあるが、その事實は個人一郎に對し選擧費用として五萬圓寄

闌領印度政府

織物類の輸入を制限

航空宗教兩

十五日午後の

政府に肉迫か

成行各方面から注目さる

問題の質問

競したものま観てるる。 或は鈴木木派に分裂するか。 或は鈴木 により完全に統制されること になれば、所謂政治の常道をになれば、所謂政治の常道を できせられるさいふを堪から出 させられるさいふを堪から出 「東京観通」 貴院(豫等機會は 中後一時五十一分再開。後出 良逸男定期航空路間想。航空 県の諸問題に就会開題等航空間 毎間懸答を重ね、それよの大谷 年用師宗教法統一に就会場出 本相に質問。午後三時十七分

「東京國連」十五日の衆議院 に問題を暴く裏面には求強い 本意義で間本一已君の暴露し 力があるさら言はれ政友 ( ) 大山山女相の綱紀問題は査問 の大同期結の選動も せの問題 であらうから今後問題は必ず であらうから今後問題は必ず であらうから今後問題は必ず は豫算業通過後には倒潰する であらうから今後問題は必ず は豫算業通過後には倒潰する に | ( ) 大山東をかけるであらうし一に | ( ) 大山東をかけるであらうし一に | ( ) 大山東をかけるであらうしーに | ( ) 大山東をかけるであらうしーに | ( ) 大山東との綱紀問題は必ず | ( ) 大山東をかけるであらうしーに | ( ) 大山東との綱紀問題は必ず | ( ) 大山東をかけるであらうしーに | ( ) 大山東との綱紀問題は企問を | ( ) 大山東との横横内閣の | ( ) 大山東に | ( ) 大山東との横横内閣の | ( ) 大山東との神経の間と | ( ) 大山東との横横内閣の | ( ) 大山東 | ( ) 大山

査問會の成立を

當然の措置と貴院も緊張す

類輪入制限を實施するに至っ 中常時輪入制限令に基を三月 非常時輪入制限令に基を三月

・ 幢入許可證を一九三〇年

自由製営制を實施して日間(微物の一種)他織物類の な過さしては我にキャンプ さするものにしてオランダ さするものにしてオランダ

三月十四日より向 て度じ中間の ふニゲ月 さ等の話點が明かさなつた

開會の延期は 悲観するに足らぬ

英代表部樂觀的見解を披瀝 國事3十 ●商が常観の確定を要見し

事務助手を命す

置質店

●石川少佐(同上)同上 《高森少佐(混以第〇〇〇側) 以下〇〇〇名十六日午※十 時五分來戸錦州から同日午 時五分來戸錦州から同日午 經濟機

旅行向115,00

相談に應じます

月賦販賣の御

障は無料交換

眞空管の自然枚

以内に生じたる

、現金五分引

帶

¥

・ 七五三現ナラ ベルエヤラチオを御存知ですか?

大連株式 同短期

皆

樣

0

何

當

地

T

素

睛

-¥ 1 50, 0 0

番

す

は今後の情勢如い

事件の發端は

を開始するである。 又後算案署 かっているにある。 又後算案署 なれば貴族院は表面冷静だが、

つたことは事實であるが

東北將領親滿的で

学良凋落近し

政友内部の軋轢から

於ては疫友會は鈴木派及反鈴

「東京劇通」 未観院太會議

江藤一見せたが、十六日より査問委

て開君の黒白を決定したい

関は。何れも王道嶼土の議りを送つてゐるが。東北の

政治の

内閣の運命にも直接

岡本一己氏を中心に

綱紀問題で泥試合

十五日の衆議院本會議

た江籐頭九郎君よりも同様繁

閻錫山中中

人に

0

山西入りを拒絶

mに痛烈に富り散しそれよう 息動類提出の説明をなしる

原により率夏方面に進出せん 関多ケ、関鱗器の部跡を京桜 では代いため北平軍事分會は

を求められましたからこれを設治の前君より一身上の簡明の設言に就き米田規矩局。 林

M

N エヤ ラ

販賣特典 一ヶ年間自然

故障は無料修理

一ヶ年間調整

•

ヂオ 0

富貴は郊祭式物の桑景。中央に見のも5日先づ順天阪地で郊祭さ巻 服の幹部な

中央に見めるが天壇

こか像へられてのだが、今回 対域は一間披に於て戦死し

で死去せることが明した 中病を得外蒙古のテデノ本に に黒龍江省を迂廻しれ歌古経

外蒙古で

「病死す

氏一行五名(内二名女)は去る大阪通俗社會教育與會長和起元公郎

育樂會長來京

大阪涌俗社會數

世敏心表彰式を挙げるここと 飲部では八十歳以上の高齢者 に耐し、皇帝の仁慈を垂れる

の事實を物語つてゐる。日

のドイフ人ガウテーが に動し窓見客を提出したこ

眈柳の通りであるが、右

(大連蔵通) 海の國際ギャ

なつたが、表彰徽章は闘の如

は石丸中将を始め軍民多

暴利に

新京署の眼光る

器行稿子以元「六四」がこ

日滯在駐瀟海軍部、衛戍綱

町骨値で二科會友果原信氏の九時まで鴻螺社員俱樂部自和東る十八日午前十時から午後

新京官民

栗原畵伯

設十一一名即外 十一日正年間島江清縣シュン メイキョウ南○○緑の吉川組 トンチン工事中突然がメナマ イトが爆發仕事中の朝鮮人二 名領人十名は木ヲ破末歴ミな つて即死朝鮮人十七名、満人 十名は別死の重傷を資ふたが 原田はダイナマイト取扱中の 原田はダイナマイト取扱中の

一寸みごさなものであ

ダイナマイト

工事中

ンネル

上に集め汪窓をするここにな ち市内カフユー業者を全者機 がは風紀、暴利取締の徹底を 大典を前にして新京署保安保

## 新發屯の土地貸下 懲よ正式決定

きのふ重役會議を通過し

なは今度の貸下

色で「仁者等」を浮

欧に上り、主催は南蔵士昌県台灣物、南洲物の数十點の多

般市民の多数参観を歓

るに至るであらう、

此の時に

燦たる金屛風一双を

**利皇帝へ献** 

九時二十五分出火七間十時間 た方は

旭ホテル

城內西三道街客馬車夫謝就 で原局で局員が一関を拾つ 十一時ごろ新京

開炭場から群に決つた客が質氏は十五日午後七時ごろ

ありません。な

いたしこの喧嘩句をやったしこの喧嘩句をや

窃取された 車内で赤皮製手は純仕中三十分の間に北鐵南部線

うか、結局所政共傷つき倒れ民族の自主、解放が壁み得や 昨日から續開

▶がの親公判は十五日午後一(大連副補)・國際的版のギャ シア語をもつて審想され コンマガー 富士山のてつべんかけてすだしたら、食ふの方にるも成でしたら、食ふの方にるも成でした。

常り大連セフタフ 族信束の 常り大連セフタフ 族信束の 地場會開かる誠に機宜に適し た事 三云はねばならね。 こが はアタフ全 はアタフ全 はアタフ全 艇大連着水 米倉町の自邸にて娘舎中經過がねて神経性喘息にて京城南がねて神経性喘息にて京城南 良好であったか十二 今暖の+厚な 題の舞

執行のはずなる ▲なは確定

照勇の俳句

祉說

ア民族大會と

ぶさいよ有名な物語の小ありの豪傑が桃園に會して義を結 して義を結

朝鮮貯級

葬儀は來る十六日西本願寺

連絡飛行の

降のため十六日飛来する管 でのため十六日飛来する管 でのため十六日飛来する管 像七八式飛行艇二橋の中、時 方通信連絡飛行の横須賀航空 「大連賊通」横須賀大連闡後

テラグ 一戦は十五日午后二一大阪崎通)濠州尉同志社大 示して嬉ります。昔支那の戦れ。一つ家、竹の家等々、殊に桃園の如き、抜群の揚高をに桃園、扇芳亭、すみに桃園、扇芳亭、すみ

高森部隊

朝鮮總督府選選局級に左の三一般をする

城內接客業者

主要なる中、日帰國民の握手側はである、然も東亞民族中のか、それは全アダア民族の

明かである。然らば此の白色の民族の上に伸ばされる事は

濠洲勝つ

對同志批ラ式

比較的健康だ

首都警察で調査

高齢者に賜ふ

中崎はこの事質を総融し然も人によつて講ぜられてゐる。間には今命種々の雕間策が白

であつた。之が爲め中。 のは中、日瀬威の提携

日本郷生軍さ最後の試合を

る従来歐米の忌み

利に歸した、濠洲軍は十八日十三對十一で濠洲チームの勝時半花廟グラウンドで開催ニ

盟及び歐米が日本に壓力を

**ヤング圏** 

で其の要點は次の如くであ條番にした詳細を極めるも

二名は直接犯罪に 今回の我々の犯罪は

各禮人形……振袖人形の難樣陳列會多種多量に目新しい難樣陳列會多種多量に目新しい ●其の他街道具趣味の人形豊富● 形

ナンバーワン! 

御下命下さい = 2 % 專門店

熊本屋 · 話三四三五番

0 急告

ドライクリ

ング

責任ある専門店へ御用ロ安心の出來る

る人は先刺御承知いとさで**る** 橋東花街のお酒の味を知つて

りませう

0)

りよいへあなた..... ぞさは世間めくらばか

をゆらめてめるのをそつさの辻占をとつそりよんで頭のほ だが女をしいさころものろ 彼女つま場子を包んであつた

桃園時枝だなごるしの

り、破っても間はん」

「何のし、町を行なり、東方側の数

中に潜む事は言はなかった。

産産れば、はけると目略

してるた三五郎が出て來ねえぞ

らく物のて置いたら、

めが江戸入りをするかも

身を観はして訴へた。半天衛は

でな様に目明しなが低いのなら、

・ 職好を玉に使って、戦中館に

自乳酸を出た。出ると直に大麻椒 で、間べられた一年一代を、又鑑 で、間べられた一年一代を、又鑑

鍋ものは

日七十月二年元和

っさうですか、即つて臭れとなら

「別つてますよ、一味音やア・

即ういよ説明を切って、

はるら幸運日開供普詰亦吉 九紫の人 賞事意の如く行

間サンドです。

自身語へ引かれたお離は、拠の 帝 行 CD (設計位)

から日企業開止普請見合せ

CBS

見せ、裕殿な浪士金井公長間を開ひ、間を建って混和し振り し、婚馬では、鎌に男を満す解決 女として、男狂びに奏き身を譲 形に取ってるる種の技能。太吉が はいのいちからかの神へ所 文学出されるのはいですから、 分離はして、直で真んで聞らうと 『悪の親分、もう可いんですか。 いた。日が暮たつて夜が更けたつ て謂ひませんよ。これ一週だけで らでも何時までとも吟味して下さ 学を言はねえで配って臭んなし 国主せて質びたいんですから

F合言つた願けを忘れるや可けれ際ります」 れご努力の切は忽ち現はる 五黄の人 外骨や體裁を思 何事も出事で警戒肝要の日八日の人。思案に決ぐれば はず質素に身を持すれば古 物事に躊躇せず 件はざる日

二黒の人 腰を据えて置直 团

家庭から 頭

膜炎、肺結核が便播しつ、あるのと じとなります。 間から聞へ、群から群へ と受は傳播いたします。即ち脚类、助

家庭の咳が街頭に進出すると群衆の

龍角散の適應容體書

最も信頼し得る常偏襲であります。 龍角散は質に、家庭にも御頭にも 

最新流行型手提鞄

リストピューロ製作

開

大光作の出來 新興痛州國の この際價 この優美さ 吃度皆 上に光輝あり!!

部本

廣告の御用は

口齒科外科 診察時間 田 學士田 年後六年 (日曜祭日午後休診) 中

(前、歌) / 施行性時間より 題る数せきの人

見」一四日せき又ははしかせきの小型

(後、後) /世 幸職に出て夜中間れぬ人

色)/せんそくにてゼイゼイは似する人 だ」ノたんにて際にゴホンゴホン間の人

内容を一颗致しまして皆様方の御氣に召す議勢力中で 昭和九年の新春を迎へさせて頂、 昨年中は御学条ばかり申して申認ありません御陰様で いるぞかし多事多端の事ご存むます何幸御 ました新春さ前時に







颯爽さ 貴下を往 舗道! 空に凍り ヂング 出前の一杯が き往かせる みえ返る 赤玉外

系により綱紀問題に開する内閣糺彈の國民大會が兩國にあり、

の周圍に殺到せんとして居り、査問委員會と黨内紛爭の如何に依つてけ鳩三文相の米により綱紀問題に關する内閣糺彈の國民大會が兩國にあり、其他必勢力、鳩山氏動の暗躍があるべく、即ち廿三日には反鳩山派の高倉寬氏や民政黨の一部及び國同官の內紛は拍車をかけ反鳩山派は更に新な策戰に出る形勢に在る他黨外にも倒閣運(東京國通)鳩山文相の綱紀問題は岡本君の言と多少相違あるも之れを機會に政友

の周圍に殺到せんとして居り、査問委員會と黨内紛爭の如何に依つては

へ舞に拔打ち的にルーブル換は來る二十日の漁區人札を控

研定に依つて決定 今日迄之を踏襲し で解米

るため起る問題の一、尙漁協競賣の駅す、若し撤回せざ さ信ず さ信ず さにず

責任は貴國に於て

務當

局抗議發

算率引上に

なさんさしてゐる質め。

間の協定である、

カト

y

ツク宣教師七名が

菱刈大使訪問

御政府にに厳重抗調せし

その要點は左

、 の の で ある 既

既に見當違

帝國政府として

ot

を 管業者に 通告す

使宛重嬰訓電を殺し、

トロヤノフスキー 第率三十二銭五原

1原厘換

を以て至當なりとは飽迄現行換算率

四日止年菱刈大使を官邸に訪

程布教の質を奉けてゐる さ述べ、大使より無職の貨儀 して引収つた して引収つた

の通りである

吉林カスペ(佛人)奉天プロ

全端に二十萬の信徒を有する

カトリック教宣教師七石は十

進退も樂觀を許され模様である

政客が

同情者に

H

昭和四年の資献間の鳩山文相の線に問題に前法の場合となる。

金假拂先に就き訊

日

京

寄贈を受けるのは例で不問

綱紀問題と司法當局の見解

田俊雄君を委員長に互選し十十六日午前十時より開催、島 七日より審議を開始するここ 長谷川放送局長

京無線工務所放送局長には日本放送協會本部最谷川正雄氏が就活・大きが前局長加藤誠之氏は新するが前局長加藤誠之氏は新 けふ着任 までの 質への轉向を跡づけ、次で第自己批判の基礎の上に量から 一次五ヶ年計畫の綱領が各部

政友黨內反鳩山派新策戰に出て

閣運動に

層躍

進退問題

量 かっ ソ聯計書經濟 ら質

岡本君の

查問會

十七日から開催

現からいますという。 ・一月卅日最長され、其の全 ・一月卅日最長され、其の全 ・一月卅日最長され、其の全 その對日 外交變調との關聯 建設期に入る (下)

本額(三)プロ

この中工業への投資は六百

の五百五億に較べて約二倍半億留。之を第一次五ヶ千計衞 の一倍以上さなる 順。石油四千七百萬順、鑄建一千九白萬順、鉄城一千四百萬順、鉄城一千四百萬順となる見込みで。之は第一次五ヶ年計畫に比較して何れも約三一倍の増加である。同様自動車工業は年産廿萬昼。八倍の増加さなり。車輛十二萬臺、八倍の増加さなる

約13倍にまで増加し様さいよい特に軽工業。消費物資の生産増加に力を入れ、約二倍半度増加に力を入れ、約二倍半度増加に対して、対象が資の生産が対象の日常生活に對して

一年末には石炭一億五千萬 十億を投資する鎌定さなつて の根本的改革を計つて二百六

留きなつて第一次五ヶ年計畫

書の業績が検討され、張格な序文に終ては第一次五ク年計

序文及び四個部門より成り、

なものきなり、戦争に比較す 静定生産額は第一次五ケ年計 静に依る總生産額以百卅億留 に対し一千卅億者さいふ尨天 れば九倍、増加さなる

又権然さして重工薬にカッ注

レタリアート並

農業へは百五十二億工業への投資は大百九

※ 会は、「日」「上」 電話ス御希望ノ向ハ下記へ來談アリ を具品商、病氣歸國ニッキ商品及一切 を具品商、病氣歸國ニッキ商品及一切 を具品商、病氣歸國ニッキ商品及一切 を具品商、病氣歸國ニッキ商品及一切 を具品商、病氣歸國ニッキ商品及一切 を具品商、病氣歸國ニッキ商品及一切 を具品商、病氣歸國ニッキ商品及一切 を具品商、病氣歸國ニッキ商品及一切 を表記の、一切 を表記の、一句 を表記の を表記の

讓

新京三笠町

梅屋旅館內

坂田

は今や完全に社會民主黨の手準備を進めてゐる、她方フェールの場を進めてゐる、她方フェー

児視察に赴く藤田 大國査証担否は從 來の慣行に鑑み甚 が遺憾とするとこ ああるが故に、政 がの注意を喚起し に落ち、彼等は憲兵除を武勢 はパリケードを構築して局然 さして政府軍の進撃に論へて るる叛 亂による死 傷 者数は 依然不明で、全市氏はそれ程 を数の同胞が続火に斃れたさ は思つてるないらしいが、社 曾民主黨側の計算では蓋員の 死者はプロリズドルフだけで 五百名、其他タキーン市中文 ひで約百名こなつてるる。 方軍法會議は残りに権刑を以方軍法會議は残りに権刑を以

金 領 一口ノ金額制及シントキハ高後便食の受付額は、「月八口ョリニ月末日迄 受付額所 新京地方事務所庶榜係或八各區是受付期間、「月八口ョリニ月末日迄

時死刑の宣告を受けた

事務員募集

市

民

各

位

W

**新京滿鐵地方事務所** 

昭和カマニの客附ス

ポーランド外相 露都訪問

電によればツ頭外務人民委員 をリトヴィノフは十五日夜モスクワを訪問したボーランドの外相ペーク氏夫妻を招き盛宴を張り、その階上波蘇南國の不可侵條約締結は東部ョーロッパの平和確保の唯一無二の際然たる保障ださ歓迎の辭を述べたるに對し、ペーク外相のソ聯訪問は開闢の競方で同慶に堪なれたるに對し、ペーク外相のソ聯訪問は開闢の報音に、一層の拍車を加へた

現場員 二名 多少ノ協洲語・解スルラジス外交員 三名 生トシテ保険が及 (面談へ御断り)新京東に経過十三 日本海上に設置社 代 (権)太西店 第二十二 日本海上に設置社 代 (権)太西店

書特器面鉄あれ前會時間午後一時より四時まで 新京大陸略朝日崩八島通角

電話二茶店

營 業 科

取賣、其他電氣工事一般 電 が 電氣器具材料 電 鈴 ラヂオ 電 鈴 ラヂオ

| 中央のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本の

地理教育研究會

沿線各學校から数十名参會

獎國政府軍

大通電氣工業館會社 電話二二三五番

新京朝日通六九

御きけ井

合

0 

(= : 十五日の日場に現れた實情禍根を絶つべしさの見地よ

会行即何を注載してゐるが可 「東京號通」政友は綱紀問題の

中後査問書の推致

静に見っ

八百 + 東大性に驚き、この内紛の到つたので映友曾幹部は事 以撃し床次系また種々この渦 に投じて策動を開始するに

一多に 一般は感情的 一後に 一般は感情的

東地方解験計画ならるのを装かに留き同年の十二月には確

・ 排 又排ひつう

一九二〇年以来ロシアは第二

6ブラゴエフスチエンスタミ は目ト其の体に達し会く生色

だけでも村落の疲弊で民

は疎である。上海は野領の屋

一)谷部落の民家は軒傾き屋

(三)民衆の服験はハルビンの

帝にも及ぶで

除名せしむべしさを張し幹部島隆二、倉元要一の三氏をも島隆二、倉元要一の三氏をも 行つた結果物な除名成分に附 波瀾の綱紀問題に

九千三年

止せんきして十六日早朝より

ける品 八田繭破削機裁一行三名は十 七日午後四時三十分最列車で

八田副總裁

總務、幹事等の間に打合せを

除名處分で却つて激化

八原系が龍く花岡本一巳君の八原系が龍く花岡本一巳君の

政人會分裂の危機

なので不問にしたとので政をが同情者から寄るのは例

原系策動

カ久原氏等はこに製坑してことが断行を迫つてるる。

なつた なった

英民間協議會は十四日の問

だから若し日本代表部があく

るで第三国市場並に自治

した場面を展開した 結局ラ たのだご痛烈に應酬相常緊張

結束意外に固く

ウキーンの叛亂益々擴大

6日を約して敬言して報業側の健康を更

「ウキーン十五日投资通」オ

|| ストリアの叛亂は十五日を

民主賞の

一結束 は衆然頗る

開かない方が好

全世界に亘るさ言ふ前提で今界市場を主張し會商の黔騒か

おランガシャ 綿美閣の強硬

代表側6第1三四尺び目治眼を代表側6第1三四尺び目治眼を

協定範圍に関

ス熱河には満人教父も居る に卵の道に導念し生涯をこ の頭に終る心算である、カ トリフク教は横閉に九十年 歴史を有ち、初代教父の富 歴史を有ち、初代教父の富 でおり、初代教父の富

ア(佛人)無順レーチ(米人)テヽハル、コーデント(ステヽハル、コーデント(ステヽハル

「ロンドン十五日神國通」

非公式日英民間會商

に會商を行つたが右經過につ

除名處分に出るに於ては之に

黑龍江を差挾んで

露の奥の手暴露

五ケ年計畫なれの果てか

地力には牛馬豚等の家畜を見て、 (五)目下強制等働者を沿岸森 が牛馬を用ひず伐木中である のはアムール上流明方に於けるロシア人の不法越境或は前 がといるロシア人の不法越境或は前 がこれはロシャ領のが極度の がこれはロシャ領のが極度の がこれはロシャ領のが極度の がこれはロシャ領のが極度の がこれはロシャ領のが極度の がこれはロシャ領のが極度の がこれはロシャ領のが極度の かさればロシャ領のが極度の かさればロシャ領のが極度の かさればロシャ領のが極度の かさればロシャ領のが極度の かさればロシャ領のが極度の

満電の電燈料

値下げは七分内外

だが満洲側には希望の曙光

(共管义は集画農業)の數棟に

と選撃運動費をし る事が判明したが る事が判明したが

時に再び攻撃を開始した降者の特赦期間が過ぎるを同降者の特赦期間が過ぎるを同 天元。 爲温最易一度最低零下九度 0) (日滿外交自數名入用)

属の大アパートに中んでゐる 機器かラジオで全國に放送されたが、降服して来たものは 機器かラジオで全國に放送されたが、降服して来たものは 機器かラジオで全國に放送されたが、降服して来たものは

最近組合員外のインチキ洗濯屋が市井を横行し一般顧客へ多大の迷惑をかけるのに付其の点玉石混同なき様特に御注意を駆上候のは玉石混同なき様特に御造るを駆上候 申上院

歷史的映畵完成

松竹満洲支所から

哈爾賓間の時間は短縮され、

移住する者多く將來の健康をするに及んで邦人の料理店等するに及んで邦人の料理店等

立、拉佐より一九二キロ、沿

拉賓線一番乗りの

## んの東の

留局はう

最近又もずんり

しろ鉢卷

ないやうであるいなほ工

を解氷明へかけてずん ( 放決して安心ならないで常局は決して安心ならないで常局は決して安心ならないで常局

御大典當日の

電報配備終る

係員は大連から外援東京、大阪、新京間を四線増設

報受附所を助ける筈で本月 報受附所を助ける筈で本月 な順天廣場の式場に自動車

に從事する事さなつてゐる以下現在員が瞬動員で 通信

高地方面の一部では耳び断水れがため断水解除も名のみで、こ 見ることになつたので、これと 脱毛五 百トン計 護がいよ

新京高女の

學し、今春集立至10の卒業生 | 「別日小鳥のやうに無邪氣で入新京高等女郎校では昭和四年

『螢の光』の歌に眼頭も白む

森北陸OO名は同日午後11時 十六日午前十時時到着しに高 内地へ凱旋

日本時弘氏熊本縣大和通野 呂氏長野縣奉から

三浦屋の富美子さん

片思いの服毒

▲養倉氏山口線吉賀町一丁目 丁二番地へ 居住消息 町二丁目二十番地へ 参男氏長野縣大連から

**札氏敷島寮から千島** 成佐賀縣中央通り

▲闘本武器氏杏野町一丁目二

山縣常磐町二丁

**外衣町三丁目** 

分大連港に着水した

直木ニ十五

寒さも

峠を越した

から東一第個り三十二番 央館の十四 地か6日出

**心るのごこんなに眠い** 低無駄が北端一帶を確 野後日頃から 測所では次の様

死を悼み

給女行地奧

多門將軍の

在哈邦人居留民の東大にまつて忘れるとさの東外にまつて忘れるとさの

るも時を越したさ

邦人を代表

慰安療院

皆様の…

軍人會館へ 満戯から陳

國在郷軍人會が二百餘萬圓の「大連國通」昭和五年以來帝 列品を送る

社會へ出るわけである

社會へ出るわけである

社會へ出るわけである

京に参りまして此度

天津よりはるばら町

物織品產製度印 ございます

開店紀念大賣出し ●好機逸せず御買求めを店内に山積せる商品の山!

世界を御覧下さい!! 上非一度店内を御覧下さい!!

して奉仕致す考へで

トーさし皆様の店された新切叮嚀をモフ 印度刷ドンス 前人装身具

ビダジン

目品業營

ダンツー 地の

男女人 眞ツ晝間の大賭博 公亂れて 網打盡にお繩頂戴

問連知するここになつてる 他出席次第引換券所持者へ を満かるた大會への本社等

メタル

引換券所持者へ

高女の卒業式

來る十五日ごろ

かるた大會

るひは二年、三年、四年さつた、まだ説い春の夕陽のさ

の辭を述べ直ちに演奏に移りいの野を述べ直ちに演奏に代り聞

6同核調整で催された。ま
送別演奏會を十六日午後一時

洗染業組

合結束し

チキ排撃

組合は共同で責任を負ふ

に富るが、最後の重要建物警察に領する各主要領導の警備

から御諒承願ひます係

番地中村峯次郎氏―個名―カ の二階四叠単の間で車座さな り花札を使用しオータご揃す る間間を開帳中を新京署員が 深知し間日平銀十一時三十分 ごろ同家を親ひ一観打響に懐 単し曜據品さして花札二銭、 き浪花節愛好家にさつては顔 る物足らぬ憾のあつたさころ 、突駆さして粒そろひの浪曲 家が來るさいふので前人気が なれたるるから前頭の鳴は を況を呈するこさであるう因

三笠町の演藝館 很曲四大家競演會で

久しぶりで 蓋開く

に在「興行師達が根城さしての浪花家辰丸。九重泰子。松風度新京署保安係が、從來新京 巡察中の男女浪曲座長競演會しく宏家さなつてゐたが、今 日に大連の木谷興行而で沿線市忠三三笠町の演藝館の跡は久 その第一回が明十八日夜を初

阪脇熊太郎氏の遺骨が南勢る

七世信除第三大除工兵上等兵十七日午前九十五十分發列車

訓示

電々會社員に

・ 大常 - (間)安家より - 一五 ・ なっ、 位法へ一五一キャ、人 ・ の大都市で、 ・ の大都市で、 ・ の大都市で、 ・ の大都市で、 〇キャ、人口一白、大豆雞穀 水曲柳一(舒麗縣)拉洗より

見玉博士の召

千五百、最近邦人の發展 愛小城一(同)拉法より五三キ

キャ、第一自衛園本部あり、 杜家一(同)五常より二二七

兒玉博士邸の

記録への連絡師

**尿署編成决定** 

取作に大連調通」大連地方法院に 地検壁及び中蔵、勝美の現場 地検壁及び中蔵、勝美の現場 ・大日午前十時廿分田中跡 地検壁及び中蔵、勝美の現場 ・大日午前十時廿分田中跡 ・大日午前十時廿分田中跡 ・大日午前十時廿分田中跡 ・大田中前十時廿分田中跡 ・大田中前十時廿分田中跡 ・大田中前十時廿分田中跡 ・大田中前十時廿分田中跡 ・大田中前十時廿分田中跡 四。田

(大連嗣通) 横預賀。大連閣

こなつた

支本店店

ハルビ シー奉 天ーチャハル

一番機到着

長距離飛行の

題ひます!!ロ 器店其他でお早く御買求め 一月點問內夜

午後大時開場 蓄友俱樂部。 八日日新聞記 务---一圓五十錢 第---二圓

會

世界的歌手舞踊の天才!!

小泉信一、白幡石藏、堀內幸子、藤間勘屋壽、 川畑文子

土井滿生君葬儀

島 第二條 趙五二

齒

科

留

ス

堂欒房方

過般ロンドンに終て開催された既婚婦人の勞働権擁護大會 が意外の効を奏した以め、米 國では來る四月中旬を明し、 米認の卅九婦人園体が紐貨で 同様の大會を催し、女子側は の論。男子側の失業者を搦め てから数ふこさになった

手を取って風を出やうとした一刹

会と神後には、もう歌歌の武士二 人は追附いて来てゐた。

徂

其他一般弱電流に關する工事

新京電

話工

販賣

表示器、電鈴等の取付

保守請負

話に對する室内設備外線建設及其の

官廳用電話、

私設電話、

增設專用電

りた。

の関立の間を値切けて、影手のが

をがお客にわかった。 である瞬戸の間から庭へとおりでき、小座敷を通抜けて

ので若者の一人は集婦へと尻餅を 実むもう一人はかなはないと見て 取つて、大の宝へと背を見せた。 がげ道を初めからこしらへて配 いた苦臭がはおはるを引動れて、

業

『影を立てると、いのちが、無 と気合を照けて打下さらとした

からかぶせ、理論して持つて来た

開

營

業

種

目

の加勢の二人は抜いた刀を手にし

海の外から

室の中へメッと思い人影が這入っでは大きくなることでせう

同五時四五分 レコード 同五時四五分 レコード (東京より) (東京より)

同 五時三〇分

キリストは「一粒の夢の地に 落ちなば……」さいつた。石 川五右衛門は「濱の眞砂はつ きるさも世に盗人の……」さ いつてゐる共に吐きの同一莫

悪を懲らむるの方便 思を懲らむるの方便

大から神が降つて來るには一

職の場合 (新年) (東京 (東京 ) (東

同八片三一分

同八時三〇分 時間 同八時三〇分 時間

(I)都甲文雄

されてるる人は悪に打ちかきに家庭に恵まれ境遇に幸

廣告の

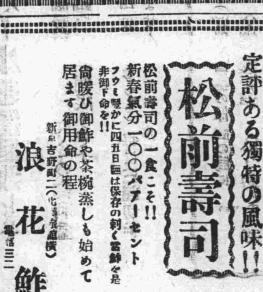
御用は

電話二二〇〇番へ

日本僑通(本店大連) 新洋服店

電話三四二五番





大事勝ぎの間、お鞭を見いつてる大事勝ぎの間、お鞭を見いつてるのとしている。 最寄りくの人の見俗で、わち 一 にもえてひがあわてきつて居たのか、庫之無は飛退さきれずに音兵 第一く号をかはして音に優ける。 倒れた。 手を取って串を外へと出た。 屋を立て」其處へどうとばかり その間に言兵衛は呼びおはるの

んじ窓さへ、釘々と館の影をあび、火事は、まずく、熱質のある窓の、縁即上のれ、 が 若者二人が、飛いして来て、 吉民 かく打ち脳かつて来た。

O 臓 版

北澤製版所

視町鮮銀北横四

電話三〇六〇

神の口を封するに収るさ云ふ であるさ云はれて居る

もかつぐこ云へば音が

阪市南區

禮

服

用

套

御報次第参上

流行の最新型 に於ける三四年

御用命は取込まぬ中お早くごうぞ!

9

Ŧ

グ

スタイルは歐米

特に豊富取揃 舶來高級禮服地 不是の前に行つて口を向けば 不是の前に行つて口を向けば ですせ好い事は云はわから確

では、大きないのに、無くないのに、無くない。 関連機の若い割は関に解決を除っ 関連機の若い割は関に解決を除っ では、その若者を謳った。

御

燕

尾

服

ものは監獄にある」さいつたの権威であるが「犯罪を遣る

へなくてはならぬものさして、こ思ふ様になつたのである。おは語白いこさは代晩鐘の神んの御馳走の中に必ず飴は供べの御馳走の中に必ず飴は供べるの御馳走の中に必ず飴は供

が赦を機

新京へ

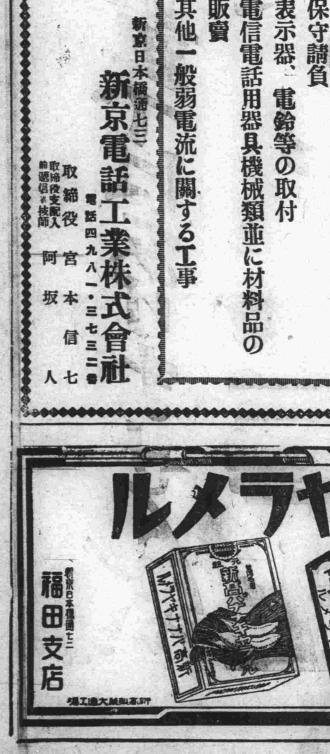
も免囚保護

機關を設置せよ

日曜祭日 午前中

歯は松田 每 自午前九時 日 至午後九時

新鮮なる魚菜、芳醇なる菊正、鯛すきは新京の元祖!!!



菌に侵されぬ様

居る時

でありました為、 申上げます 御汲取下され御愛 いと存じます 拂戾し感謝の 不の大激増 その利益全部を

> 方 全額 拂戻 本舗安藤井筒堂築品部へ御送りになれば東京市日本橋區水天宮前 お買求めのカスト ル全国は全国は全国が北北の一十銭、五十銭、八名銭に限

衛生思想の普及發

百の治療は一の

モツ

の下に

總全額 排 製 を得て頂きたい爲に御申込は御一人一個限りですニ十万個限り、但し廣く御愛用の皆様にこの御利益

直ちに同額のカメールを進呈致します

注 貼用の事、不足、未納は受付ません 空函及能書の御郵送は必ず四匁(H五グラム)毎に三錢切手

、口中殺菌劑を配合す

等懐染病を挙跡す。

御

用効其と劑配のルー大力

等病菌傳染の恐れある場合に本劑

中に含まれたき事を

たが幸皆様の御

して昨年の

如きは其賣

松 ルトクド 問顧劑製

三、興奮劑及强壯劑を配合す 二、健胃整腸劑を配合す 

四、清京剛及美音剛を配合す
は、特別の大きによりに中の悪臭、悪態を験化し始き、特別がは、明殿の乾燥を潤し、電影を美化し始き、特別がは、東京の大きによりに中の悪臭、悪態を除されている。

◎故に皆様の保健の爲に ◇悪疫流行の時 マスク、ウガヒの必要なきと同時に心身を爽快にし、胃カオールの二三粒を口中されたし、本剤を口に含めば、 ◇氣分惡しき時 ◇口中の臭き時 ◆執務勉强の時 ◆他人に接する時 ◆禁煙を望む時 ◆酒莨を召上る時 ◆飲 食 ◇疲勞したる時 ◇音撃を使ふ時 ◆汽車電車に乗時 0

◎本日より直ちにカナー 御常用をおすゝめ致します

闘を健全になすの効あり

▶量容と價定◀ 茶金石製 美術容器付 λ. G1+10 G1+10 7 人五五三三二百百百百百五十 粒粒粒粒粒粒粒粒 本

東京市日本橋區水天宮前